

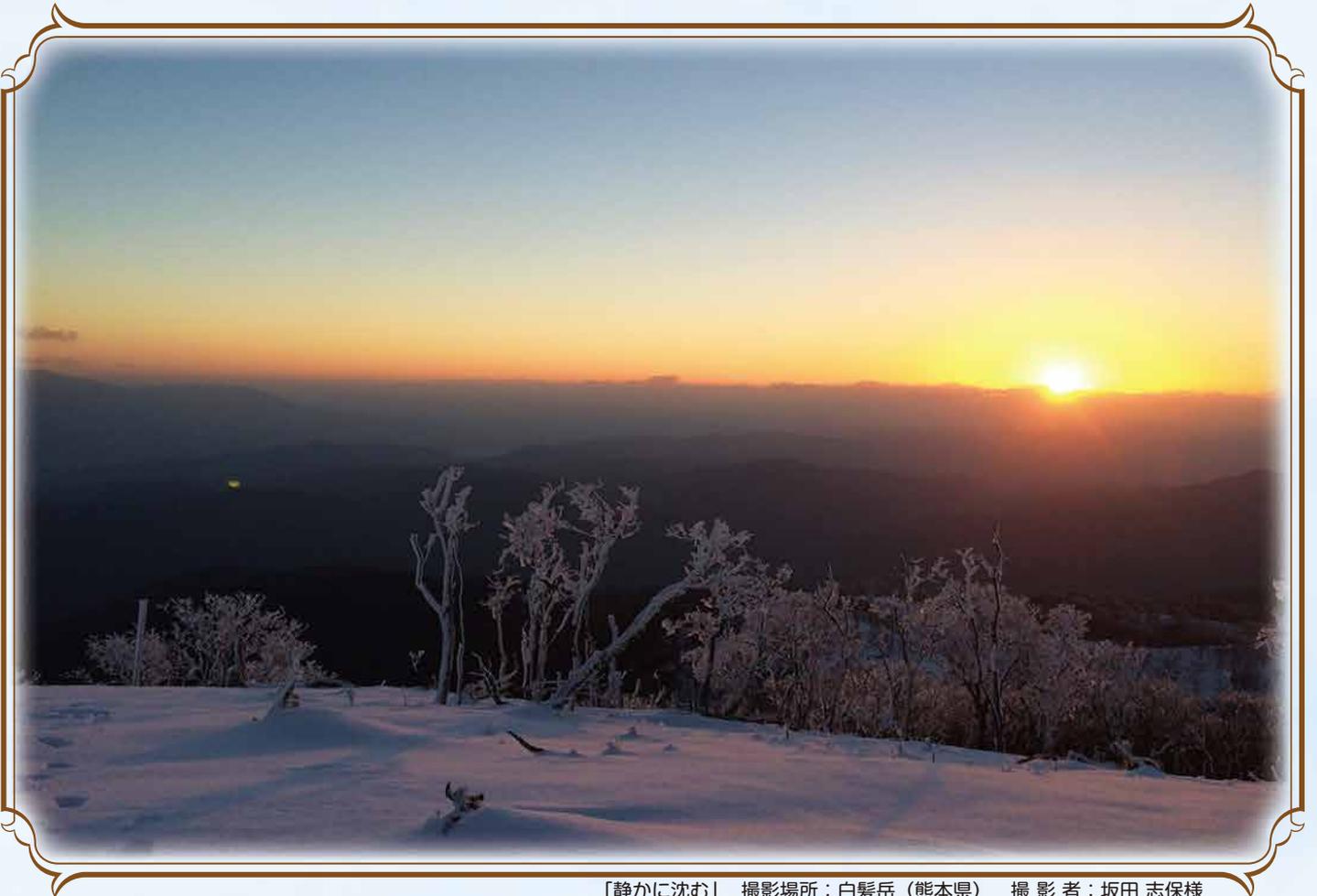


サ・エ・ラ

Take Free 

Cà et là

サ・エ・ラはフランス語で「ここかしこ」を意味し、皆様と病院の情報提供・交換をモットーとするものです。



「静かに沈む」 撮影場所：白髪岳（熊本県） 撮影者：坂田 志保様

理念

私たちは「信」を重んじ、医療人としての職業倫理を遵守し、誠実な医療活動をおこないます。
私たちは、整形外科の専門知識と技術を研鑽し、最新、最良の医療を提供します。

基本方針

- 患者さまが個人の尊厳を尊重され、公平に安心して診療が受けられますように医療環境を整備し、常に対話を通じて病状の理解に努め、皆様が満足いただける医療をめざします。
- 診療におけるいかなる個人情報も、秘密は守られプライバシーは厳正に保護されます。一人ひとりの患者さまの病状を把握して、十分な説明をおこない、患者さまとともに最良の治療法を選択します。
- 病院は医療環境の安全管理を常に考え、職員の教育に努めます。
- 職員は病院の理念を十分に理解し、各自の専門技術の向上・研鑽に努力します。
- 地域医療機関との連携を密にして、整形外科の専門医療をもって地域医療の役割を分担します。

Contents

- 01 巻頭あいさつ
- 02 2015年、新生アビスパ福岡
- 03-04 整形外科の疾患 膝離断性骨軟骨炎
- 05 海外エッセイ
- 06 知れば、なるほど！ 防火訓練
- 07-08 PICK UP! 研修会トピックス
- 09 栄養課だより
- 10 院外研修実績



サルコペニアとは？



福岡整形外科病院 院長

王寺 享弘

chidera toshihiro

最近サルコペニア (Sarcopenia) という言葉が整形外科領域でみられるようになってきています。これは“sarx” (ギリシャ語で肉) と“penia” (喪失) を組み合わせた造語で、加齢に伴う、骨格筋量の減少・筋力の低下・身体機能の衰えを意味しています。“加齢性筋肉減少症”とも訳されており、転倒しやすいなどの運動器官の障害とされるロコモティブ症候群と密接な関係があるとされています。

昔から“最近足腰が弱った”とか“いつまでも健脚でいたい”などと表現されていたことに繋がるものと思います。70才以下の高齢者では約20%、80才以上になると約半数がこのサルコペニアになっているとの報告があるくらいです。

老化により骨の量と質が低下し、骨強度の衰えが“骨粗鬆症”^{こつそしょうしょう}です。これはよく認知されており、原因や病態及び診断はよく研究され、多くの薬や注射による治療法が行われています。しかし残念ながら筋肉、特に身体を動かす骨格筋も、加齢現象から逃れることはできないようです。

最近“老人性虚弱”ということが注目されていますが、骨強度の低下である骨粗鬆症だけでは、この虚弱にはならないとされています。50才代と80才代の方を比べてみると、筋肉量は70%ぐらいに減少していますが、筋力は50%まで落ちているとされています。“最近背中が丸くなってきて、身長が低くなった”^{せきついで}ということをよく聞きますが、脊椎の

椎体^{つたい}が脆^{もろ}くなり潰^{つぶ}れただけではなく、背中を真っすぐする背部の筋肉の衰えも影響しているのです。つまり虚弱^{きよじやく}には骨粗鬆症だけではなく、このサルコペニアも原因であると考えられてきています。

診断は骨密度を測定するDEXA法^{デキサ}を用いて、最近では全身の筋肉量を測ることができます。しかしサルコペニアには筋肉量よりも筋力の方が影響していると言われていています。さらに身体能力は歩行速度や敏捷性^{びんしょう}をみるいろいろなテストがあります。これらを組み合わせて総合的にサルコペニアかどうかを決めるのです。日頃から運動習慣がある方は筋力がよく保持されており、運動も可能とされています。つまり毎日の運動がサルコペニアの予防となるのです。

私もここ数年足^{おとろ}の衰えを自覚してきています。特に階段の昇りが辛く、トントントンと上がりません。業務中は、一時期エレベーターを使用せず、脚を鍛^{きた}えるために階段で移動していましたが、私の部屋は最上階にあります。夏場は汗だくとなり、ついに断念しました。その代わり週3回はスイミングに通い、月2回はテニスで脚の筋力維持に努めています。

この新しい概念である“サルコペニア”を紹介しましたが、今度当院でも筋肉量を測定できる機器を購入予定です。

興味がある方は声をお掛けください。





2015年、 新生アビスパ福岡



福岡整形外科病院 副院長
アビスパ福岡 チームドクターチーフ
吉本 隆昌

今年「アビスパ福岡」が誕生して20周年を迎えます。経営危機問題もあり、昨年のリーグ戦では終盤に失速してしまい16位と悔しい結果でした。

「アビスパ福岡」として20周年を迎える今年は本当に生まれ変わったと感じています。最も大きな変化は、強力なスポンサーが加わったことで地元福岡市の経済界の協力も広がり、チームの強化費が倍増されたことです。

さらにその中で、アビスパ福岡を支援する新たな組織「アビスパ福岡グローバルアソシエイツ (AGA)」が発足しました。「子供たちに夢と感動を、地域に誇りと活力を与える」ことを活動理念としたアビスパ福岡と、福岡市民とのネットワーク作りを進めるための無料の会員制組織です。

具体的な活動の柱は三つで、第1に「積極的な情報発信と、市民の声を経営に活かす」、第2は「後援会の募集」、第3は「戦略的プロモーション活動」。

これによって、創立時の50万人の署名を無駄にしない、地域に根付いた魅力あるプロサッカークラブへ成長させようとのことでした。

2014年までとは違う、二十歳の新生アビスパ福岡は歩き始めました。井原新監督を始めとして、コーチ・スタッフも増員され強力なコーチ陣が揃い、また新加入選手10名の顔ぶれをみても、過去に惜まれて移籍した選手が戻り、選手層はこれまでに厚くなったと感じています。

今年のクラブスローガンは「福岡MOVEMENT 鼓動。躍動。感動。」です。新生アビスパとして動き始める鼓動を震わせ、力強く躍動させ、みんなで感動を味わいたいとの思いが込められています。

今年のレベルファイブスタジアムはアビスパの活躍と共に活気あふれるスタジアムになると期待しています。

我々、福岡整形外科病院も今年のチームドクターとしての活動が始まりました。開幕前の各選手のメディカルチェック、ワクチン接種、今年のドーピング制度の確認など、慌ただしく3月8日のホームでの開幕戦に向けての準備に取り掛かっています。今年もリーグ戦全ての試合への帯同と共に、選手達の外傷や故障からの早期復帰を目標にケアをします。



▲選手に駆けよる真鍋Dr.



知っておきたい

整形外科の疾患

解説します!

ひざ り だん せい こつ なん こつ えん 膝離断性骨軟骨炎

医師 松田 秀策

日本整形外科学会専門医
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会員



1

ひざ り だん せい こつ なん こつ えん 膝離断性骨軟骨炎とは？

発育期のスポーツ障害の1つとしてよく知られており、関節表面を覆っている軟骨が、骨と一緒に関節の中に剥がれ落ちてしまう障害のことをいいます(図1)。

成長期の小中学生で、特に10歳代の活発な男子に多い障害であり、発生率は女子の2倍とも言われています。

膝関節に最も多く発症し、ランニングやジャンプを行う競技の選手に多く見られます。膝関節の発症する部位は、大腿骨内側顆が85%と最も多く、外側顆が15%の頻度で、まれに膝蓋骨やその大腿骨関節面(滑車部といえます)にも起こることがあります。また外側に起こる場合は、円板状半月(もともと半月板の形が大きい)を合併していることがあります。

そのほか肘関節に起こることも多く(いわゆる野球肘など)、股関節や足関節に発症することもあります。



(図1) 膝離断性骨軟骨炎
大腿骨の関節面から骨軟骨が剥がれて、関節内に遊離している(関節ネズミ)。

2

原因

成長期のスポーツ選手にまれに起こる障害であり、運動中に衝撃の加わる動作(ランニングやジャンプなど)を繰り返し行うことで、ストレスや外傷により軟骨下の骨に負荷がかかることが原因とされています。

関節軟骨に亀裂が生じた初期の段階では、スポーツ時やスポーツ後の違和感や軽い痛みといった程度ですが、血流障害によって軟骨下の骨が壊死すると、骨軟骨のかけらが分離し、進行すると関節内に遊離します。この剥がれた骨軟骨片(いわゆる関節ネズミ)が、関節の中を移動しますと、膝の曲げ伸ばしの際に引っかかり感やズレ感を生じたり、色々なところにはさまることで、激しい痛みとともに膝が急に動かなくなってしまうたりします(ロッキングといえます)。何かの拍子にかけらが外れるとロッキングは治まりますが、何度も繰り返す可能性があり、早期に軟骨の障害(変形性関節症など)を起こしやすくなります。

3

症状

発症初期の骨軟骨片が剥がれていない状態では、運動後の不快感や鈍痛などのほかは、この病気に特異的な症状はありません。この状態を放置してスポーツ活動を継続すると、徐々に骨軟骨片のキズが広がり、変性が生じたりすると疼痛も強くなり、スポーツに支障を来すようになります。さらにこの骨軟骨片が剥がれて遊離してしまうと、曲げ伸ばしに支障を来したり、さきに述べたようなロッキング症状を起こしたりします。

4

診断と検査

問診や触診などでこの病気が疑われる場合は、まずX線撮影を行います(図2)。X線では骨軟骨の剥離した状態や遊離した骨軟骨のかけらの有無を確認するのに用いられ、通常の撮影方向に加え、膝を曲げた状態での特殊な方向からの撮影も有用です。

ただし発症初期の場合や、軟骨のみの病変の場合は、通常のX線で分かりにくいこともあるため、MRI撮影が必要になります。MRI検査では、より詳細に病変の部位や範囲、その状態(剥がれかけているかなど)を診断する上で非常に有効であるとされています(図3)。



(図2) X線正面像
大腿骨内側が剥がれかかっており、
(→)この部位の発生が最も多い。



(図3) MRI画像
病変部位が白い線で囲われている
のが分かる(→)。

5

治療法

1. 保存的治療

まだ身長が伸びている発育期の場合で骨軟骨片が安定していれば、スポーツを中止し安静や免荷(体重をかけないようにすること)などで修復が期待できる場合があります。定期的にX線やMRIで経過を診ながら、軟骨下骨に骨癒合などの回復が見られれば徐々に活動を許可していきませんが、だいたい復帰まで6ヶ月くらいかかります。

2. 手術による治療

手術は通常、光ファイバーを使った小さなカメラを膝の中に入れて行う「関節鏡視下手術」で行います。以下は病気の状態に応じた手術療法です。

比較的、骨軟骨片が安定していても骨癒合が遷延している場合や発育期以降の例では、病変部に数ヶ所、ドリルで1mm程度の穴を開けて出血させることで、骨癒合を促進させることを行います(骨穿孔術、ドリリング)。

保存治療で効果がない場合や骨軟骨が剥がれた状態の場合は、骨軟骨片の固定(骨接合術)を行います。固定材料には自分の骨を採取した骨釘を用いたり、生体吸収性のピンを用いたりします(図4)。

遊離した骨軟骨片の状態が悪く固定しても骨癒合が期待できない場合は、大腿骨前面の荷重に関係のない部位より円柱状の骨軟骨柱を取って来て、病変部に移植する自家骨軟骨移植術(モザイクプラスチック)を行うこともあります(図5)。

離断性骨軟骨炎は、運動やスポーツのしすぎによる関節への負担の蓄積です。適度に休息をいれながら、関節に違和感を感じたら無理をせずに一旦スポーツを休止して様子を見るか、疼痛が軽ならないようなら医師の診察を受けることをお勧めします。

この病気は発症初期であれば、免荷やスポーツ中止によって修復されることも十分期待出来ますが、放置してスポーツを継続すると病気の進行に従い、手術方法もどんどん大きなものになっていきます。



(図4) 骨釘による骨軟骨片の固定(骨接合術)



(図5) 自家骨軟骨移植術(モザイクプラスチック)

膝の違和感や疼痛でお困りの方、スポーツの継続を希望される方は是非ご相談下さい。

海外 エッセイ



ドイツ

とある骨折治療内固定器具の 新製品開発会議に参加して(前編)

医局長 徳永真巳



11月14日

バルト海に口を開けるキール・フィヨルドの最奥部にある北部ドイツ有数の軍港であるキール港に到着したのは、福岡を飛び立ってから16時間後であった。11月の北部ドイツの夕暮れは早く、鉛のような雲が空一面を覆っている。スカンジナビアからバルト海越しに吹き付ける風は雨混じりで冷たく、会議に向けての緊張感が否が応でもこみ上げてくる。

11月15日

午前中はS社キール工場で行われる“^{ずい ないてい}髓内釘手術75周年記念講演”に参加する。タグラン教授とビューレン教授が、ドイツ語で講演された。私はドイツ語は全く理解できないが、ご丁寧指定席が最前列で準備されていたので、スライドの絵を眺めながら想像力を最大限に駆使して話を聞いていた。(写真①)

午後は、巨大な髓内釘プラントの見学をした。一本のチタン棒から髓内釘が削り出されていく過程には、ロボットによるデジタルな削り出し作業と、職人によるアナログな加工作業が絶妙に組み合わせられており、最終的にはデジタル計測にパスしたものが流通している仕組みを目の当たりにした。日本製のロボットが大いなる信頼を得て活躍しているのは誇らしく嬉しいことであった。

見学が終わり、今回の旅唯一のフリータイムが4時間生じた。スタッフのスガノさんがキール・フィヨルド入り口のラーボエにドライブに行こうと誘ってくれた。ラーボエはバルト海に面したコーストリゾートであり、ラーボエ海軍記念碑と潜水艦U-995が展示されている。(写真②・③)ラーボエ記念碑は72mの高さがあり、頂上から見る景色は圧巻であり、見下ろすと地上のU-995が小さく見える。U-995は現存する数少ないUボートの一つであり、内部に入ることができる。50mもの細く長く狭い通路を歩きながら、狭い寝台やトイレやキッチンを、それら生活環境に隣接した機関区を、また船首の魚雷発射口を見学した。この中に40~50人の屈強のゲルマンが集い全世界の海洋で闘っていたわけで、その過酷な環境たるや想像を絶する。

この日の夕食はビジネスディナーであり、戦いがいよいよ始まる。前回までのおさらいと今回の内容と目標の確認が主な作業である。レギュラーメンバーはドクター・ボーン、ドクター・マキシー、ドクター・プローブのスリー・ヤンキース、フランス人のタグラン教授、そして私の5人であり、今回のみゲスト参加のドイツ人のパーベ教授を含めみんな60歳超の教授格であり40歳代のヘナチョコは私一人である。

ドイツと日本の時差は-8時間である。ディナータイムは私にとって午前3時から6時となる。骨折治療のことにに関してはどうにか辿々しく説明できるが、ネイティブ同士が議論を始めると全く追跡不可能である私の英語力では、襲いかかる眠気とプレッシャーと戦い、欧米特有のスマルトークを交えながら、その上で食事を楽しむことは至難の業である。完全に偏見であるが、ヤンキースの一人一人は優しいのだが三人寄ると意地悪そうで近寄りづらい。一番お爺ちゃんであるフレンチのタグラン教授の隣席をゲットできた。タグラン教授は父の朋輩であり面識もあったので、会議のリーダーではあるが私にとって一番敷居が低い先生であった。(写真④)アメリカ人の流れるような英語に比べると断然聞き取りやすく、健談家の先生はワインをがぶ飲みして肉をほおぼりながら楽しくお話してくれた。我ながら9割以上の会話成立率を達成でき、満足しながら床についた。 …つづく

なんとか初日2日間を乗り切った、徳永医局長。明日は今回の研修の主要目的である、開発会議に出席します。そのことに関しては、次号に掲載致します(・v・)



①髓内釘手術75周年講演会。私の左がビューレン教授、その左がタグラン教授である。

徳永医局長



②U-995の外観。



④タグラン教授の隣席が一番安心。

徳永医局長



③ラーボエ記念碑。

知れば、なるほど!

患者さまの診療に関する
素朴な疑問を
わかりやすく解説します!

薬って間違えないように何か対策をしているの?

薬局 主任
城戸 美恵子

薬は病気を治療するために必要です。しかし、間違った薬が投与されると、患者さまに有害な結果をもたらすこともあります。患者さまに安心して治療に専念していただくために、当院では薬を間違えないよう様々な安全対策を行なっています。その中で今回は、注射薬のバーコード認証システムを紹介します。

調剤時のバーコード認証システム



注射薬の
バーコードを認証し、
調剤する薬が
整合しているか
確認します。



注射施行時のバーコード認証システム



患者さまのリストバンド、
注射薬に貼っている
ラベルを認証し、
注射施行時に患者さま、
お薬が整合しているか
確認します。

患者さまに付けて頂くリストバンドは、安全に治療を行うために、欠かすことのできないものです。ひとつひとつの作業を慎重に行うことで、より安全性を高めていきます。今後ともご協力お願い致します。

防火訓練

平成26年11月12日(水)、防火訓練を行いました。今回は外来診察室を火元とした訓練を行いました。

今回は、実際の火災時の混雑を想定し、2病棟の同時避難で訓練しました。また、医師には患者役として訓練に参加してもらい、災害時に職員に求めるもの(看護師に何をしたいのか等)、訓練中の心境を講評してもらいました。

屋内消火栓放水訓練では、実際に放水し、消火器だけでなく消火栓を使用した消火法を学びました。今後も職員1人ひとりが日頃から防災意識を持ち、業務に取り組むようになっていきます。



◀レスキューシートを使用して避難



▲消火栓放水訓練の様子

担送される
徳永医局長▶





PICK UP!

第9回 九州放射線医療技術学術大会 九州部会研究奨励賞をいただきました!

第9回九州放射線医療技術学術大会において、放射線科の辻 英雄および清田 綾両名が九州部会研究奨励賞をいただきました。これは学会等において研究発表を意欲的に行なっている診療放射線技師に対して選ばれる賞で今後の検討を期待されるものです。

両名における研究は「^{ぜんきよひ}前距腓靭帯付着部の^{れつり}裂離骨折に対する最適入射角度の検討」「^{ゆうこうこつこう}有鉤骨鉤撮影法の検討」などがあります。放射線科は学会、研究会等で発表および講演を行なうことで整形外科における画像診断の重要性を訴えてきました。平成26年には発表13演題、講演10回、その他座長や総司会など数多く行なっておりますが、今回のような表彰という形で評価されたことについて非常にうれしく思います。

今後も診断に対して有用な病態描出を考え、放射線科スタッフ一同ますます努力していきたいと思っております。

文責：放射線科科长 釘宮 慎次郎



◀(左から)清田技師・辻技師

地域医療活動 特別講演会

平成26年12月2日(火)に、飯塚市のJAふくおか嘉穂で行われた特別講演会に、吉本栄治医長が招かれました。「膝痛の原因と予防」について講演し、自身の経験談も交えながら、日常生活での注意点や人工膝関節について解説しました。講演後には、質問が殺到し、受講者の皆さんの悩みや不安の解消に繋がればと思います。今後も、地域の方々のお役に立てるよう、講演会があれば協力していきたいと思っております。



病院見学



平成26年12月25日(木)、チョウンサムソン病院(韓国)より、医師を中心とした3名の職員の方々が当院に病院見学に来られました。手術室や診療部署の見学をメインに、意見交換も行いました。見学を通じて、当院が少しでもお役に立てれば幸いです。今後もこのような国際交流を大切にしていきたいと思っております。



▲オリエンテーションの様子



◀施設見学の様子



医療機器安全管理研修会



テーマ: MRI検査をできるだけ安全に行うために!

平成26年11月17日(月)に放射線技師による医療機器安全管理研修会を開催しました。

当院ではMRIの安全性についてスタッフの研修を行い、日々のMRI検査に反映されるように努力しています。

検査を安全に行うために、患者さまには検査前にチェックリストを書いて頂き、検査着に着替えをお願いしています。検査自体も20~30分と時間もかかりますし、狭い空間での検査になりますので不安もあるかと思いますが、少しでも分からない事があればご遠慮なくスタッフにお聞きください。

文責:放射線科 川崎 久充



医療安全管理研修会

テーマ: チームで取り組むコミュニケーションエラー対策

チームで仕事を行う上で一番問題なのは、コミュニケーションエラーです。ちょっとした言葉の食い違いでさえ、大きなミスにつながる危険をはらんでいます。そこで、どうしてコミュニケーションエラーが起こるのかをゲームを使って体験し、理解を深めました。

そして、コミュニケーションエラーを防ぐために考案されたチームステップスという行動ツールの活用法を、動画を用いて説明しました。リスク委員出演の寸劇風な動画を観て、分かりやすく学ぶ事ができたと好評でした。この研修で学んだことを実践して、協力しあい、ミスを起こさないチーム作りを行なってまいります。

~研修会で紹介された行動ツール~

・**2チャレンジール**・・・自分の主張が、相手にきちんと(もう一回言ってみよう!!) 伝わったと確信が持てない時は、もう一度主張する。

・**CUS**・・・カス患者の状態が脅かされていると感じたら、下記のように自分が危険を感じているということをはっきりと伝え、誤った行動を未然に防ぐ。

I am **C**oncerned 「**気がかり**です」

I am **U**ncomfortable 「**不安**です」

This is **S**afety issue 「**安全上の問題**です」



文責:病棟師長(医療安全管理担当) 山内 知子



集団栄養指導を始めました！

当院では入院・外来の患者さまを対象に管理栄養士による栄養指導を行なっています。今年度より、新たに集団栄養指導教室を開始しました。自分の病気の事、食事療法に必要な知識を改めて学んでみませんか？

集団栄養指導教室は、同じ食事療法を必要としている皆さんの良い交流の場にもなっています。皆さんに楽しく、分かりやすく、食べる楽しみを実感しながら治療食への理解を深めていただくアドバイスをさせていただいております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Q: 集団栄養指導教室の内容は？

A: 「高血圧」をテーマに減塩についてのお話をしています。

Q: いつ行なっているの？

A: 第1・第3水曜日の14:00開始です。

Q: どれくらい時間がかかるの？

A: 1時間程度です。

Q: 指導を受けたいけどどうすればいいの？

A: 主治医または看護師に声をおかけください。



その他の食事療法が必要な方には個別での指導を随時行なっております。ご希望される場合は主治医または看護師までご相談ください。

おすすめ 減塩 レシピ

冬は血圧が上がりやすい季節です。ご家庭で少しずつ減塩の工夫をして、高血圧の予防やコントロールに努めましょう。

カブとそぼろのうすくず煮

材料(2人分)

カブ…………… 150g
にんじん…………… 50g
生しいたけ…………… 3ヶ
鶏ひき肉…………… 30g
だし汁…………… 300cc
しょうゆ…………… 小さじ1/3
片栗粉…………… 小さじ1
おろし生姜…………… 小さじ1
ねぎ…………… 10g

作り方

1. カブは2cm角、にんじんとしいたけは小さめの角切りにする
2. だし汁を温め、1を入れて煮立ったら火を弱めて5～6分煮て、塩小さじ1/3 みりん小さじ1を加える。
3. 鶏ひき肉を入れてほぐしたら、アクをとり、野菜がやわらかくなるまで煮て、しょうゆを入れ、水溶き片栗粉でとろみをつける
4. 器に盛り、生姜とねぎを散らす



1人分のエネルギー：70kcal、塩分1.1g

減塩のコツ

きのこの旨味とだしを効かせて塩味を引き立たせ、煮汁にとろみをつけることで、薄味でも味を感じやすくなります♪

軽食 喫茶

冬季限定 / 新メニューのご紹介

おしるこ 360円(税込)

寒い冬に朗報！
上品な味わいで甘さすっきり、
北海道産小豆100%使用の
こだわりの一品です。
栗も入って、なお満足！
是非ご賞味ください。



甘いものでほっこり、
リラックスしませんか？
あったかいんだから～♡

院外研修実績

平成26年10月～平成26年12月

～ 講演・学会発表・研修会参加実績等 ～

※ 医師については学会発表・講演のみの掲載にしており、学会参加の掲載は省略しています。

■ 医局

日付	学会名	演者	演題	場所
10.11	第50回福岡整形外科外傷研究会	松田 匡弘	上腕骨顆上骨折後内反肘に対する矯正骨切り術の1例	福岡
10.18	第20回Fukuoka Knee Society	吉本 栄治	膝前十字靭帯解剖学的二重東再建における大腿骨骨孔位置の検討	福岡
10.18	第20回Fukuoka Knee Society	松田 秀策	金属アレルギー難治症例に対する人工膝関節再置換術	福岡
10.18	第20回Fukuoka Knee Society	松田 匡弘	内側半月板後角縫合術の手術手技のポイント	福岡
10.18	第20回Fukuoka Knee Society	松原 弘和	巨大骨棘を有した人工膝関節全置換術の経験	福岡
10.18	第20回Fukuoka Knee Society	玉井 貴之	膝蓋大腿関節症に対する膝蓋大腿関節置換術の経験	福岡
11.6～7	第42回日本関節病学会	吉本 栄治	内側型OAに対する人工膝単顆置換術の適応	東京
11.6～7	第42回日本関節病学会	富永 冬樹	人工膝単顆置換術後のスポーツ活動	東京
11.13～14	第39回日本足の外科学会	宮城 哲	成人の前距腓靭帯距骨側付着部の裂離骨折を生じた1例	宮崎
11.13～14	第39回日本足の外科学会	松田 匡弘	高齢者のアキレス腱断裂に対する治療経験	宮崎
11.22	第3回神奈川5大学外傷セミナー	徳永 真巳	不安定型転子部骨折の治療戦略	横浜
11.22～23	第128回西日本整形・災害外科学会	松田 匡弘	橈骨遠位端骨折に対するアキュロック2における尺側支持性の検討	沖縄
11.22～23	第128回西日本整形・災害外科学会	松田 匡弘	内側半月板後角断裂に対する縫合における半月板偏位の検討	沖縄
11.22～23	第128回西日本整形・災害外科学会	松原 弘和	人工膝関節全置換術における大腿骨滑車部の形状 一 大腿骨前方骨切りに及ぼす影響一	沖縄
11.22～23	第128回西日本整形・災害外科学会	玉井 貴之	変形性膝関節症を伴う内側半月板後角損傷の縫合術の検討	沖縄

■ 放射線科

日付	学会名	演者	演題
10.9～11	第42回日本放射線学術学会 秋季学術大会	香月 伸介	膝関節CTにおけるチルト併用スキャンの基礎的検討
11.14	H26年度熊本県放射線技師会西部地区研修会	川崎 久充	肩関節撮影のポイント
11.21	第12回CTコア研究会	香月 伸介	手術支援における整形外科領域のCT

■ 看護部

日付	研修会名等	参加者
10.2	③基礎から学ぶ医療安全・感染管理	2名
10.3	家族の力を支える看護	3名
10.9	認知症患者の理解と看護 (基礎編)	2名
10.18	コーチング 20・30代	1名
10.25	コーチング 40・50代	1名
10.25	医療メディエーター	1名
10.27	脳血管障害患者の看護について学ぼう!	1名
10.29	困っていませんか? 大人の発達障害	4名
10.30	臨床倫理の考え方	4名
11.4	子育て看護師交流会	2名
11.5	医療安全ワークショップ	2名
11.6	頼れるチームリーダー	3名
11.7	④新人のための急変時対応	2名
11.8	これだけはおさえたい看護記録	2名
11.22	医療接遇	1名
11.28	高齢者のEnd of Life Care	1名
12.2	心不全患者のQOLを高める看護	1名
12.3	セカンドキャリア開発	1名
12.4	入院時から始める退院支援	6名
12.5	IT/社会人基礎力	2名
12.13	第14回福岡県看護学会 参加者	9名

■ 看護部学会

日付	学会名	演者
12.13	第14回福岡県看護学会 「骨粗鬆症患者のフォルテオ® 自己注射に関する意識調査～在宅での継続可能な要因を探る～」	清水 沙登美
	第14回福岡県看護学会 「再就職した看護師への教育支援に対する実態調査」	松岡 春香

■ 臨床検査科

日付	研修会名等	参加者
10.25	福岡県血液センター輸血検査研修会	1名
10.31	感染症を考える会in福岡	1名
11.24	日本臨床検査医学会学術集会	1名

■ 医事課・MSW・総務課

日付	研修会名等	参加者
11.1～2	第51回九州医療ソーシャルワーカー研修会 大分大会	2名
11.9	第9回福岡県医療ソーシャルワーカー協会基礎講座	1名

■ 栄養課

日付	研修会名等	参加者
10.31	病態栄養実践講座	1名

■ リハビリテーション科

日付	研修会名等	参加者
10.9	筑後地区ハンドセラピー研修会	1名
10.23	Sports Medical Coordinator勉強会 「胸郭出口症候群のみかた」 講師:藤田慎矢	3名
10.24～25	第11回肩の運動機能研究会	1名
10.26	理学療法士講習会 胸郭運動システムの再建法 ～胸郭と身体運動の関連性～	1名
11.11	筑後地区ハンドセラピー研修会	1名
11.21	九州沖縄運動器徒手療法勉強会	6名
12.18	筑後地区ハンドセラピー研修会	1名
12.21	変形性股関節症と変形性膝関節症の運動療法	1名

■ 薬局

日付	研修会名等	参加者
11.18	救急講習	1名
11.28	ICT交流会	1名



外来診察担当医一覧表

受付時間

曜日	午前(8:30~11:30) ※診察開始 9:00~						午後(13:30~16:00) ※診察開始 14:00~
月	王寺 享弘	宮城 哲	吉本 栄治	松田 秀策	碓 博哉	松田 匡弘	——
火	王寺 享弘	徳永 真巳*	宮城 哲	真鍋 尚至	松田 匡弘	松原 弘和	徳永 真巳*
水	吉本 隆昌*	徳永 真巳*	碓 博哉	真鍋 尚至	松原 弘和	玉井 貴之	——
木	吉本 隆昌*	吉本 栄治	松田 秀策	碓 博哉	玉井 貴之	—	吉本 隆昌*・吉本 栄治*
金	王寺 享弘	宮城 哲	松田 秀策	真鍋 尚至	松田 匡弘	松原 弘和	香月 正昭*・玉井 貴之*
土	交替であたります(土曜の受付は11:00で終了致します。初診のみの対応です。)						——

※印の医師の診療につきましては、予約を行っております。医事課予約係までお電話ください。
予約受付時間/月曜~金曜 9:00~17:00

※これは平成27年2月1日現在のものであり、都合により変更になる場合もあります。また、学会・出張等により、休診になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
※火・木・金曜日の午後の診療は(再診のみの完全予約制)となります。



- バス**
- 天神(福ビル前or協和ビル前)より **51番**
 - 天神(大丸前)より **151番**
 - 博多駅(バス停A)より **50番**

- 博多駅(郵便局前バス停B)より **65番**
 - 博多駅(郵便局前バス停C・D)より **64・67番**
- 野間四つ角で乗換え
50・51・151・区1番

- 西鉄大牟田線**
- 高宮駅下車**
- バスに乘換え **50番 51番**

降車バス停
皿山1丁目



医療法人 同信会
福岡整形外科病院
FUKUOKA ORTHOPAEDIC HOSPITAL



〒815-0063 福岡市南区柳河内2丁目10-50

TEL 092-512-1581 FAX 092-553-1038
<http://www.fukuokaseikei.com/>

【面会時間】平日・土曜 / 13:00~20:00
日曜・祝祭日 / 10:00~20:00

【休診日】日曜・祝祭日 【病床数】175床



福岡整形外科病院はチームドクターとして『アビスパ福岡』をサポートしています。
頑張れアビスパ！！